

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

防府市長 池田 豊

市町村名 (市町村コード)	防府市 (35206)
地域名 (地域内農業集落名)	華城 (寺開作【B】、西開作【A】、山県【A】、開出、小徳田(一部)、古谷河内(一部)、地神堂、中河内、泥江、汐合、下河内、八河内、野地、大塚、伊佐江、塩屋原、前開作)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 5年7月13日、8月23日 (第1~2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域農業の現状及び課題

- ・耕作者数494戸、市内在住戸381、平均年齢74.2歳、認定農業者等 1法人、16人(平均年齢63.6歳)
- ・耕地面積191ha、経営体面積33.2ha、集積率17.4%
- ・農振農用地内:耕地面積95ha、経営体面積30.9ha、集積率32.3%
- ・水稻、野菜、果樹の中心経営体のほか、中小規模の受託農家が存在し多様な経営体で農地を支えている。
- ・華城地区は県内で有数の春菊・小松菜産地であり、新規就農者の受け入れを行っている。
- ・植松環境保全会(活動範囲:約20ha)が令和5年度に発足し、共同保全活動などを行っている。
- ・西開作地区は、西浦からの入り作が多い。
- ・八河内地区は、農道に接した農地が少なく、一部を除き自己保全管理になっているなど圃場条件の悪い農地がある。
- ・基盤整備事業の導入について、話し合いが行われている。

## (2) 地域における農業の将来の在り方

- ・華城地域の中心となる家族経営の現状と今後の在り方を整理し、中心経営体の円滑な経営継承や、多様な経営体の確保・育成を進める。
- ・地区内外から積極的に新規就農者や、中心経営体を受け入れ、農地の集積・集約化を進める。
- ・保全会の設立を契機とした、基盤整備事業の実施や、土地利用型作物や高収益作物の導入、集落営農法人の設立等を検討する。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

## (1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	191 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	191 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

## (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方

- ・農業振興地域を基本の区域とし、その中でも農用地区域及び保全会エリア等を農業生産の中心としていく。
- ・保全・管理等のエリアについては、地元で慎重な協議を積み重ね、必要な場合は適切に設定する。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族経営が主体の都市近郊農業地域のため、個々の経営状況に応じた、農地の集積・集約化を進める。</li> <li>・西開作地区は、西浦地域との連携により集積・集約化を目指す。</li> </ul>
(2) 農地中間管理機構の活用方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定農業者等中心経営体に加え、多様な経営体が農地中間管理機構の事業をフル活用できるよう取り組む。また、借受農地管理等事業の活用などにより、より良い農地条件で営農を行えるよう進める。</li> </ul>
(3) 基盤整備事業への取組方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的機能支払交付金事業を活用し、計画的な水路や農道などの施設の長寿命化のための補修や更新に努める。</li> <li>・基盤整備事業導入の検討に伴う、地元での様々な話し合いを必要に応じ支援する。</li> </ul>
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・兼業農家等について、高齢者等周辺農家との結び付きや具体的な活動状況等を把握し、その中から多様な経営体を位置付け、受託面積の拡大等活動を支援し・育成する。</li> </ul>
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保全管理水田等については、農業公社等による農作業受託や農機レンタルの利用を促進し、耕作放棄地発生防止に努める。</li> <li>・また、農用区域内で安全に防除可能な圃場では無人航空機防除の作業委託を活用し省力化を図る。</li> </ul>

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	
【選択した上記の取組方針】				